

便利なローラートレイ付広口容器(特許取得済み)の使い方

この容器はローラーバケが直接入り、天面のトレイ部分で塗料をしこくことができる画期的な容器です。下記の使用方法にしたがってご使用下さい。使用するローラーバケはミドルローラーやスリムローラーが適しています。

使用方法 ●使用前に容器を前後によく振り、中の塗料を均一にします。(フタが開くおそれがありますので、注意して下さい)

- ① フタが容器の中に落ちないよう、フタについているつまみを持ちながら、フタの矢印のところが容器の内の隅に、マイナスイオンを差し込んでフタを開けます。フタの裏や容器の口の隅に、半乾きの塗料がついていることがありますので、ウエスでふき取り、フタは保管しておきます。
- ② 右のようにラップでおおっておくと、洗う手間が無くなり後始末が簡単です。
- ③ 棒などで容器の底までよくかき混ぜ、塗料を均一にします。
- ④ ローラーバケを容器の中に入れローラー部分に塗料をつけます。
- ⑤ 天面のトレイ部分でローラーを転がし、塗料をまんべんなくなじませて塗装します。

- ### 容器をラップでおおう方法
- ②-1 サグ手はトレイ部の方へ倒した状態で、ラップを容器の天面より大きめにカットし、缶の天面全体をおおいます。(ポリ塩化ビニリデンのラップをお使い下さい)
 - ②-2 ラップを容器の天面にフィットするように軽く押さえ密着させ、余ったラップを缶側に巻きつけます。
 - ②-3 容器の口の部分のラップにカッターナイフなどで切り込みをいれ、ローラーバケが入るようにします。カットしたラップは容器の口の内側へ巻き込みます。
 - ②-4 サグ手を持って場所を移動する時は、トレイ部のラップを容器の口の方へめくりあげてサグ手を持って下さい。再度、塗装する時はサグ手をトレイ部に倒しラップも元に戻して下さい。中の塗料が半分以下になった場合、ローラーハンドルを入れたまま持ち運びすると、傾いた(約30°)不安定な状態になりますので、両手で支えて下さい。

- ⑥ 塗装終了後は、トレイ部分や容器の口の周囲に付着した塗料をウエスなどでふき取り、軽くフタをした後、両手親指でフタの両端を強く押してフタを閉めます。②のようにあらかじめラップをしておくと、ラップを捲げるだけでほとんど汚れずに後始末が簡単です。

使用上の注意

1. 落下によりフタが開いたり、容器が変形することがありますので、容器の取扱いに注意して下さい。
2. 残った塗料は、できるだけ早く使い切して下さい。

●この製品は、有害な物質を含んでいないため、家庭での使用に安全です。ただし、誤食・誤飲・誤入・誤入は、健康被害の原因となります。また、火気のあるところでは使用しないで下さい。●この製品は、有害な物質を含んでいないため、家庭での使用に安全です。ただし、誤食・誤飲・誤入・誤入は、健康被害の原因となります。また、火気のあるところでは使用しないで下さい。



油性スーパーコート

高性能シリコンアクリル樹脂塗料

超多用途
屋内外の
木・鉄部
サイディング
モルタル
コンクリート壁・かわら
トタン・プラスチック(一部を除く)など

超耐久
2倍長もち
元気持事当社比

- アクリル架橋システム
- 紫外線劣化防止剤配合 (HALS)
- 自動車用高耐候性 二酸化チタン使用 (白系塗料)

5L



乾燥時間	標準塗り面積
夏期/1~2時間 冬期/3~5時間	一般色(1回塗り) 41~56㎡ タタミ25.3~34.5枚分
塗り重ね時間の目安	銀黒(2回塗り) 22~28㎡ タタミ13.5~17.2枚分
夏期/1日以上 冬期/2日以上	



酸性雨・排気ガス・塩害に強い



油性スーパーコート

高性能シリコンアクリル樹脂塗料

超多用途
屋内外の
木・鉄部
サイディング
モルタル
コンクリート壁・かわら
トタン・プラスチック(一部を除く)など

超耐久
2倍長もち
元気持事当社比

- アクリル架橋システム
- 紫外線劣化防止剤配合 (HALS)
- 自動車用高耐候性 二酸化チタン使用 (白系塗料)

5L



乾燥時間	標準塗り面積
夏期/1~2時間 冬期/3~5時間	一般色(1回塗り) 41~56㎡ タタミ25.3~34.5枚分
塗り重ね時間の目安	銀黒(2回塗り) 22~28㎡ タタミ13.5~17.2枚分
夏期/1日以上 冬期/2日以上	



酸性雨・排気ガス・塩害に強い



商品名	油性スーパーコート
品名	合成樹脂塗料
成分	合成樹脂(シリコンアクリル)、顔料、紫外線劣化防止剤(HALS)、サビドメ剤、有機溶剤
特長	●シリコンアクリル樹脂のアクリル架橋システム及び紫外線劣化防止剤(HALS)の相乗効果により、汚れにくく、耐久性が格段に優れた高耐候塗料です。 ●モルタルやコンクリート壁などアルカリ面にも塗装できます。 ●白系塗料には自動車用にも使用されている高耐候性二酸化チタンを使用しています。 ●酸性雨や酸性霧・排気ガス・塩害に強い塗料です。 ●サビドメ剤を配合していますので、サビの発生を防ぎます。 ●1回塗りですぐ上塗り、大塗りしやすい塗料です。(銀黒は2回塗り) ●ツヤあり色はエナメル調の美しいツヤに、ツヤ消し色は落ち着いたツヤ消しに仕上がります。

- 用途**
- フェンス・門扉・建材などの鉄やアルミ・ステンレス
 - カラーベスト・スレート瓦・セメント瓦・トタン・屋根・タンペイ
 - コンクリート・ブロック・各種サイディングなどの外壁やベ
 - ドア・戸・羽目板・板壁・ガーデン用品など屋内外の木部や家具・木工品などの木製品
 - 台所・居間などのしっくい・モルタル・コンクリート壁・板壁
 - FRP・アクリル・複合材などのプラスチック類
- 直接食品に触れる箇所や、モニエル瓦等の乾式洋瓦、いぶし瓦・釉薬瓦、乾式瓦等が水に濡れたり水につかる場所、いつも濡れているところ、耐熱性が必要なところ、自動車・バイクの補修、床面、テーブルの天面、常に衣服が接触する箇所には適しません。

- 塗装方法**
- ① はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンダーペーパーなどを使用して十分に取除きます。
 - ② 塗る面のゴミ・汚れ・油分はペイントうすめ液で拭いて、よく落とします。
 - ③ 塗料が乾いては固まるところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
 - ④ 塗料の粘度が高くなり塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少し(10%以内)うすめます。
 - ⑤ コーナーや塗りにくいところは先にすじかいバケで塗ります。広い面積の部分はコチバケ・ローラーバケ・平バケなどを使うと、速く、楽に塗ることができます。
 - ⑥ マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。

- 用具の手入れ方法**
- 塗料が乾かないうちに、ペイントうすめ液がハケ・ブラシ・ローラーなどで洗えば、ペイントうすめ液は少量ですみます。

- 保管上の注意**
- ① 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食しないよう注意して下さい。
 - ② 直射日光のあたるところ、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
 - ③ 残った塗料は、しっかりとフタをふめて保管し、できるだけ早く使い切して下さい。

商品名	油性スーパーコート
品名	合成樹脂塗料
成分	合成樹脂(シリコンアクリル)、顔料、紫外線劣化防止剤(HALS)、サビドメ剤、有機溶剤
特長	●シリコンアクリル樹脂のアクリル架橋システム及び紫外線劣化防止剤(HALS)の相乗効果により、汚れにくく、耐久性が格段に優れた高耐候塗料です。 ●モルタルやコンクリート壁などアルカリ面にも塗装できます。 ●白系塗料には自動車用にも使用されている高耐候性二酸化チタンを使用しています。 ●酸性雨や酸性霧・排気ガス・塩害に強い塗料です。 ●サビドメ剤を配合していますので、サビの発生を防ぎます。 ●1回塗りですぐ上塗り、大塗りしやすい塗料です。(銀黒は2回塗り) ●ツヤあり色はエナメル調の美しいツヤに、ツヤ消し色は落ち着いたツヤ消しに仕上がります。

- 用途**
- フェンス・門扉・建材などの鉄やアルミ・ステンレス
 - カラーベスト・スレート瓦・セメント瓦・トタン・屋根・タンペイ
 - コンクリート・ブロック・各種サイディングなどの外壁やベ
 - ドア・戸・羽目板・板壁・ガーデン用品など屋内外の木部や家具・木工品などの木製品
 - 台所・居間などのしっくい・モルタル・コンクリート壁・板壁
 - FRP・アクリル・複合材などのプラスチック類
- 直接食品に触れる箇所や、モニエル瓦等の乾式洋瓦、いぶし瓦・釉薬瓦、乾式瓦等が水に濡れたり水につかる場所、いつも濡れているところ、耐熱性が必要なところ、自動車・バイクの補修、床面、テーブルの天面、常に衣服が接触する箇所には適しません。

- 塗装方法**
- ① はがれかかった古い塗膜やサビは、皮スキ・ワイヤーブラシ・サンダーペーパーなどを使用して十分に取除きます。
 - ② 塗る面のゴミ・汚れ・油分はペイントうすめ液で拭いて、よく落とします。
 - ③ 塗料が乾いては固まるところは、あらかじめマスキングテープなどでおおいます。
 - ④ 塗料の粘度が高くなり塗りにくいときは、ペイントうすめ液で少し(10%以内)うすめます。
 - ⑤ コーナーや塗りにくいところは先にすじかいバケで塗ります。広い面積の部分はコチバケ・ローラーバケ・平バケなどを使うと、速く、楽に塗ることができます。
 - ⑥ マスキングテープは、塗料が手につかなくなったらはがします。

- 用具の手入れ方法**
- 塗料が乾かないうちに、ペイントうすめ液がハケ・ブラシ・ローラーなどで洗えば、ペイントうすめ液は少量ですみます。

- 保管上の注意**
- ① 幼児の手が届かないところに保存し、子供が誤飲・誤食しないよう注意して下さい。
 - ② 直射日光のあたるところ、自動車内などの高温になるところ、容器がさびやすいところには置かないで下さい。
 - ③ 残った塗料は、しっかりとフタをふめて保管し、できるだけ早く使い切して下さい。

警告	●引火性あり ●皮膚刺激 ●アレルギー性皮膚反応のおそれ ●眼の障害のおそれ ●呼吸器への刺激のおそれ ●服気やめまいのおそれ ●水生生物に非常に強い毒性
取扱い上の注意	●表示の用途以外には使用しないで下さい。 ●火気のあるところでは使用しないで下さい。 ●溶剤蒸気を吸入しないよう、目に入らないよう、また誤飲しないよう注意して取扱いして下さい。 ●有機溶剤が含まれていますので、塗装中・乾燥中ともに換気をよくして下さい。使用している原材料の影響で塗装後しばらくの間は塗料の臭いが残ります。 ●取扱い中は手袋等を着用し、皮膚に触れないようにして下さい。 ●塗料がついても支障がない服装で作業して下さい。 ●雨の降りそうな日や湿度の高い日に塗り終えて下さい。 ●あらかじめ目立たない部分で試し塗りをして、色・乾燥性・下地への影響・密着性などを確かめてから塗装して下さい。 ●うすめすぎたり、うすく塗りすぎると、十分な効果が得られない場合があります。 ●塗り面積・乾燥時間は、色・素材・塗り方・気象条件などにより多少異なります。 ●乾燥が不十分な状態で塗り重ねると、塗膜がシワ状に浮き上がることがあります。 ●新しいコンクリートやモルタル面に塗る場合は、施工後3週間以上経ってから塗りして下さい。 ●高温になると塗膜がやわらかくなる傾向があります。また塗膜と塗膜・ビニール・レザー等が強い力で重なりあうと、くっつくことがあります。保護膜を吸い込みの大きい素材に塗ると、1回塗りでは表示の色と大きく異なる場合がありますが、2回塗りして仕上げると表示の色になります。 ●容器は塗料を使い切ったから捨てて下さい。●やむを得ず塗料を残すときは、油性塗料用固化剤で固化するか、新聞紙などに塗り広げ、完全に乾かしてから一般ゴミとして処分して下さい。 ●塗料を移し替える場合は金属等の溶けない容器を使用して下さい。